

第5回那須塩原市消費生活と環境展出展報告



市町村合併5周年となる5回目の開催。「なすしおばらの暮らしと環境を考える」をテーマに、消費生活と環境に係わる展示等を行っており、那須塩原市いきいきふれあいセンターで開催された。当日は晴天であり盛況であった。

当日会場には約800人の来場（主催者発表）があり、NITEブースにも多数の訪問者があった。事故品やパネルなどの展示物を、時間を掛けて一つ一つ興味深そうに見入る姿や、スタッフに質問する姿が多数みられた。

展示の事故品では「使用中ボンベが爆発したカセットこんろ」や「底部が溶融した電気炊飯器」等が注目を集めていたほか、2月という寒い時期であるためか、「蓋を閉めたまま加熱して爆発した金属製湯たんぼ」、「電子レンジで過加熱して破裂した樹脂製湯たんぼ」への関心も高く、破裂した事故品に見入っていた。

また、来場者の方々から「製品事故はニュースなどで見るが実物を見ると怖いと思った」、「気をつけて使用すればこんなことは起きないのに」、「社告を新聞で見かけることがあるがこんなに多いとは」といった声も聞かれた。

- 開催日時：平成22年2月21日（日）10：00～15：00
- 開催会場：那須塩原市いきいきふれあいセンター
- 主催：那須塩原市、那須塩原市消費生活推進連絡会
- 出展者：那須塩原市消費生活センター、那須塩原市地域婦人連絡協議会、那須塩原市生活学校、くらしの研究会、黒磯那須消防組合、那須塩原警察署、NITEほか 計34機関・団体



那須塩原市いきいきふれあいセンター



会場内の様子

<NITE出展内容>

- パネル等展示
「NITEロゴ」「樹脂製湯たんぼ」「電気こたつ（中間スイッチ）」「リモコンストーブ」等パネル計5枚
- 事故品展示
使用中ボンベが爆発したカセットこんろ（実験品）、底部が溶融した炊飯器、電気こたつ（中間スイッチ）、蓋を閉めたまま加熱して爆発した金属製湯たんぼ、電子レンジで過加熱して破裂した樹脂製湯たんぼ等
- ビデオ放映（原因究明に取り組むNITEほか）、配布物（製品別社告品一覧（5種類）、製品安全パンフ）



NITEブースの様子



スタッフに質問する姿や興味深そうに見入る姿

